

第 19 回(令和 8 年度第 1 回) 東京女子医科大学病院医療安全監査 議事録

1. 実施時期

日 時 : 2026 年 9 月 9 日 (水) 15:00~17:00

場 所 : 総合外来センター 5 階大会議室

2. 監査委員:(敬称略)

監査委員:(敬称略)

委員長 小川 秀興 (学校法人 順天堂 理事長)(A)

委 員 小林 弘幸 (順天堂大学 大学院医学研究科病院管理学 教授)(A)

委 員 岩田 喜美枝 (社外取締役 味の素等)(C)

委 員 小海 正勝 (本学顧問弁護士(医療分野専門)、高田・小海法律事務所)(B)

A: 医療に係る安全管理に関する識見を有する者

B: 法律に関する識見を有する者

C: 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者

3. 監査内容

1. 前回監査における指摘事項に関する改善点や変更点等について

○前回監査での指摘事項

・医療安全啓発センター展開と今後について

1. 業務状況報告

1) 前回監査における指摘事項に関する改善点や変更点等について

○前回監査での指摘事項

・医療安全啓発センター展開と今後について

2) 医療安全管理責任者業務状況報告

3) 医療安全管理部門業務状況報告

4) 医療安全管理委員会業務状況報告

5) 高難度新規医療技術、未承認新規医薬品等実施状況報告

6) 医薬品安全管理責任者業務状況報告

7) 医療機器安全管理責任者業務状況報告

8) 医療放射線安全管理責任者業務状況報告

2. その他

(1) 患者さんへのアンケート調査の進捗と対応について

(2) インシデント・アクシデント調査と進捗と対応について

- ・内服薬関連
- ・医療機器の使用
- ・アレルギー情報
- ・インフォームドコンセント
- ・その他

4. 監査委員による講評

- ・東京女子医科大学病院における、医療安全に係る業務の状況について、各責任者から報告を受けた結果、概ね適切に業務が行われていると認められる。
- ・医療安全の取組の改善を評価するとともに、患者・家族及び職員からの意見や取組結果を積極的にフィードバックし、継続的な参加につなげることが重要との意見があった。
- ・ヒヤリハット・アクシデント報告等の分析・取組が着実に改善しており、背景要因まで踏み込んだ整理についても評価するとの意見があった。
- ・病院全体の医療安全対策を評価するとともに、医師のインシデント報告率向上と、次回監査での AI を活用した診断支援の取組報告を要望する意見があった。
- ・医療安全の取組を評価するとともに、関心の低い職員も含め、職員全体が当事者意識を持って参加できる仕組みづくりが重要との意見があった。